

フィーチャ別検定基準 (2018 年 4 月)

【1. 幾何に関する基準】

区分	内容	考え方
描画	フィーチャを正常に画面に表示、又は確認できること	図面に表現された形状を正確に受け渡す観点から、原則、制限は認められない。
保持	読み込んだ SXF ファイルの内容を変更せずに SXF 出力可能なこと。	異なるソフト間でのデータ交換の観点から、原則、制限は認められない。
作成	フィーチャを作成、編集できること。	各ソフトウェアと適応分野での必要性を尊重する。(但し対応している場合は全て検定の対象となる。また削除は必須である。)

(凡例)

- : 対応が必須。(制限は認められない)
- △: 対応が必須。(記載の制限のみ認められる)
- ×: 対応は必須ではない。
- : 対象外

実装項目		適合性クラス SXF 幾何限定/SXF 総合					
		機能区分			対応		
		描画	保持	作成	区分	認められる制限	
図面情報	1	図面表題欄	-	○	-		
図面構造	1	用紙	○	○	○		
	2	レイヤ	○	○	○		
	3	既定義線種	○	○	○		
	4	ユーザ定義線種	○	○	○		
	5	既定義色	○	○	○		
	6	ユーザ定義色	○	○	○		
	7	線幅	○	○	○		
	8	文字フォント	△	○	○	描画	・プロポーショナルフォントも固定ピッチフォントと同様に等間隔に表示する。
幾何要素 / 表要素	1	点マーカ	○	○	○		
	2	線分	○	○	○		
	3	折線	○	○	○		
	4	円	○	○	○		
	5	円弧	○	○	○		
	6	楕円	○	○	○		
	7	楕円弧	○	○	○		
	8	文字	○	○	△	作成	・横書きフォントを使つての縦書きができない。
	9	スプライン	○	○	○		
	10	クロソイド	○	△	×	保持	・近似する折線に変換して保持する。
構造化要素	1	複合図形(部分図)	○	○	○		
	2	(XY 異縮尺の部分図)	○	○	×		
	3	(測地座標系の部分図)	○	○	×		
	4	複合図形(作図部品)	○	○	×		
	5	複合図形(作図グループ)	○	△	×	保持	・作図グループ配置のレイヤーは保持できない。
	6	既定義シンボル	○	○	-		

実装項目		描画	保持	作成	区分	認められる制限
構造化要素	7 直線寸法	○	○	△	作成	・作成できる形状の一部が固定。(文字配置基点/文字の下線長さ/矢印 1,2 の大きさ/補助線 1,2 の離れ) ・内向きの矢印は指定できない。 ・円の弧長寸法は作成できない。
	8 弧長寸法					
	9 角度寸法					
	10 半径寸法					
	11 直径寸法					
	12 引出し線					
	13 パルーン					
	14 ハッチング(既定義)					
	15 ハッチング(塗り)					
	16 ハッチング(ユーザ定義)					
17 ハッチング(パターン)						
その他	1 背景色	○	○	○		
	2 画像	○	○	○		
	3 等高線	○	○	×		
	4 表示順	○	○	△	作成	・表示順を変更できない。
	5 朱書き	×	×	×		(注)朱書き機能を有する場合、SXFVer3.1 実装規約(運用編)の仕様との違いを公開する。
	6 SXF ファイルの圧縮	○	○	○		

【2. 属性に関する基準】

(凡例)

- : 対応が必須。(制限は認められない)
- △: 対応が必須。(記載の制限のみ認められる)
- ※ ビューアは作成、編集、削除は必須ではない。

実装項目			適合性クラス	認められる制限	
			SXF 総合		
図面表題欄	1	表題欄属性	閲覧	○	
			作成	○	
			編集	○	
			削除	○	
			整合	○	
			図形編集	○	
属性	1	一般属性	閲覧	○	
			保持	○	
			作成・編集	○	
			削除	○	
			図形編集	○	
	2	ターゲット属性	閲覧	○	
			保持	○	
			作成・編集	△	・ターゲット元・先となる図形の種類に制約がある。
			削除	○	
			図形編集	○	